

つくってみよう!
かぼちゃのチーズケーキ



全国農業会議所女性協議会で昨年行ったクックパッド「ベストレシピグランプリ」で川村育子委員のかぼちゃのチーズケーキが入賞しました。クックパッドからも検索できますので、ぜひつくってみてください。

- 材料 8人分
- ・かぼちゃ 300g
 - ・砂糖 120g
 - ・卵 4個
 - ・牛乳 100cc
 - ・クリームチーズ 100g
 - ・米粉 40g
 - ・ホイップクリームまたは生クリーム 180cc

- つくり方
- ①カボチャは、皮と種を取り、10分～15分蒸して柔らかくなったなら、つぶしておく。
 - ②卵を溶きほぐし、砂糖、ホイップクリーム、牛乳、米粉を入れて混ぜる。
 - ③ミキサーに①と②を入れて攪はんし、クリームチーズを加えてさらに攪拌する。
 - ④20cm ケーキ丸型にクッキングペーパーを敷き、③の生地を流しいれ180度のオーブンで50分焼く。
 - ⑤冷めてから型から出し、8等分に切る。
- ★カボチャは、たくさん蒸してつぶし、1回分(300g)ずつに分けて冷凍しておくのと、すぐに作れます!

**農地を相続したら
農業委員会へ届け出が必要です。**

農地(田・畑)を相続(遺産分割・包括遺贈を含む)したときは、農業委員会への届け出が必要です。相続登記の関係書類と認め印をもって、農業委員会事務局または各分室へ届け出をお願いします。

太陽光発電と農地転用

田や畑などの農地に太陽光発電設備を設置する場合は、遊休農地であっても住宅や店舗の建築と同じように「農地転用」の許可が必要です。

設置を検討する場合は、必ず事前に農業委員会事務局へご相談下さい。

編集後記

昨年の8月から新体制によりスタートした農業委員と農地利用最適化推進委員ですが、早いものでもう一年が経過しました。5月より平成から令和へと年号が変わった本年ですが、春先からの低温・日照不足や梅雨明けから連続の猛暑日と厳しい異常気象を乗り越った農産物の収穫に大いに期待するところでもあります。

農業従事者の高齢化や後継者不足など、農業を取り巻く問題は山積していますが、農地についてのご相談は各地域の農業委員や農地利用最適化推進委員へお気軽にお声がけください。皆さまと一緒に問題解決に向けて取り組んでいきたいと思っています。

慣れない農業委員でしたが、二年目を迎える地域の皆様のお役に立てるよう今後も努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

読んでいただいた皆様に感謝申し上げます、編集後記とさせていただきます。

編集委員 伊藤 忠宏

経営とくらしを応援!!

お申し込みは農業委員会事務局、各総合支所内分室又は各地区の農業委員まで。

全国農業
NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

新聞

(週刊) 金曜日発行
月700円、年8,400円(消費税込み)